

審判講習会 危機管理マニュアル (受講者用)

審判部 事前準備

- ・ 危機管理セット
(非接触温度計 除菌消臭スプレー(アルコール4本) 手袋1箱 血圧計 除菌シート)
- ・ 噴霧器2台 雑巾 ペーパータオル ごみ袋小
- ・ 電子ホイッスル

受講者	注 意 事 項
準 備	<p>体調確認票 (氏名・チーム名・体温・日付も記入)</p> <p>フェイスシールドまたはタオルマスク等、自身が吹笛しやすいもの</p> <p>水分補給用ドリンク</p>
受付時	<p>マスクを着用し、入口で手指消毒をしてからフロアに入る</p> <p>受付場所では間隔をあけて並ぶ</p> <p>体調確認票 提出</p> <p>『大阪コロナ追跡システム』にメールアドレスを登録する</p>
設 営	<p>*別紙の設営図を参照 (密にならないよう注意しながら設営・撤去)</p> <p>チームベンチは椅子1個分空けながら並べる (各位置に印をつけています)</p> <p>記録席は長机に間を空けて椅子を2つ配置</p>
受講中	<p>必ず自分の笛、筆記用具を使用する (貸し借りによる感染予防)</p> <p>熱中症予防 (特に夏季は) に水分補給をこまめに行う</p> <p>笛はくわえる部分を直接触らないように注意する</p> <p>待機中極力会話は控え、必要な会話は距離をとりながら行う</p>
試合前	<p>トス(ジャンケン)の時は全員マスク着用で、両チームキャプテンと握手はしない</p> <p>記録用紙へチームキャプテン・監督のサイン採録はしない 線審名の記入は不要、チーム名のみ記入</p> <p>線審とのミーティングは密にならないようにする</p> <p>両チームから1個づつ、ボールをお借りして消毒しておく (2個制)</p>
試合中	<p>【主審】 主審台に上がる時、手指を消毒</p> <p>チームと会話する時は、距離を保つよう注意する</p> <p>主審が終わった後、笛を洗淨またはハンカチ等で拭く</p>
	<p>【副審】 電子ホイッスルを使用した場合、消毒してから次の人に渡す</p> <p>笛を使用した場合、副審が終わった後、洗淨またはハンカチ等で拭く</p> <p>チームと会話する時は、距離を保つよう注意する</p> <p>夏季のみ、各セット11点で給水タイムを設ける (15秒間)</p> <p>セット間・タイムアウト時、ボールを消毒する (便宜、ボールを入れ替える)</p> <p>セット間・タイムアウト時 (給水タイム時) チームが密になっていないかを注意する</p>
	<p>【記録】 自分の筆記用具を使用し、他人の物を使い回さない</p>
	<p>【線審】 フラッグは持ったまま次の線審位置へ移動する</p> <p>線審から記録に入る時、フラッグを消毒してから次の線審に渡す</p>
	<p>【点示】 点示が終わって線審に入る時、消毒済みのフラッグを受け取り位置につく</p>
試合後	<p>ゲームキャプテン・監督・線審との握手はしない</p> <p>JVAの場合、記録用紙へチームキャプテンからのサイン採録はしない</p>
受講後	<p>密にならないよう、下記のうち受付時に指示された担当箇所の消毒等を行う</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ネット周り・点示板消毒 2. 更衣室のドアノブ・椅子・蛇口消毒 3. 椅子・机消毒 4. モップがけ
終了後	<p>出口で必ず手指を消毒してからフロアを退出</p>